

地域別構想の策定に向けた「策定委員会」からの主な意見

去る7月29日(木)に第8回庁内推進会議(庁内課長職、係長職で構成)が、8月26日(木)に第4回策定委員会(学識経験者、公募町民、地域からの代表、各団体からの代表、庁内部長職で構成)が開催されました。

第1回・2回の地域別ワークショップで皆さんからいただいた意見をもとにした地域づくり案について、庁内推進会議では行政の担当課からその可能性について議論し、策定委員会では、庁内推進会議の意見を踏まえ、再度確認、検討を行いました。

<主な意見の概要>

体育館の建設位置について

- ・北海道が定める「整備、開発及び保全の方針」の案において、“公共施設は既成市街地において適正な配置に努める”としていることや、都市マスでもコンパクトな都市をつくることとしているので、体育館もこの方針に基づく配置をするということを策定委員会においても確認しておく。



白樺並木の町としての位置づけについて

- ・中標津の象徴としての白樺並木の位置づけやその維持・保存の方法について、町として緊急な課題として取り上げて検討することが必要と考える。



まちなかの駐車場～交通計画について

- ・まちなかに駐車場をどう計画していくかの議論は大事。行政が計画する部分もあるし、商店街や地権者のこともあるが、一方では公共交通との関係が深い。中標津はコンパクトな町をつくっていくという目標や交通弱者の問題もあるため、都市マスの策定委員会とは別にこれらの問題を踏まえた計画を今後作っていくことが必要と考える。

中心部地域の街づくりの推進について

- ・店舗の集積や活用などは地権者の理解が重要なので、地権者に町の考えを説明し、納得してもらう必要があると思う。
- ・どのように問題を解消していくか、他の町の事例も含めて検討していく必要があると思う。



公共施設の適正配置について

- ・中標津は、学校の配置、公共施設の配置が片側に寄っている印象がある。町が大きくなっていく過程で現在の配置になってしまっていると思われるが、これ以上町が大きくなっていくことはないと思うので、今後はいろいろな施設の適正な配置が必要になってくると思う。

今後の予定

第4回 地域別ワークショップ
11月18日(木) 19:00～
しるべっとコミュニティホール

第4回地域別ワークショップでは、第3回目のワークショップ(9月開催)で検討した「地域街づくりの方針に添った具体的取組み」を実行していくための推進体制について検討いたします。地域にとってどのようなやり方が進めやすいのか、地域街づくりを实践されている皆さんのたくさんのご意見をお聴かせください。



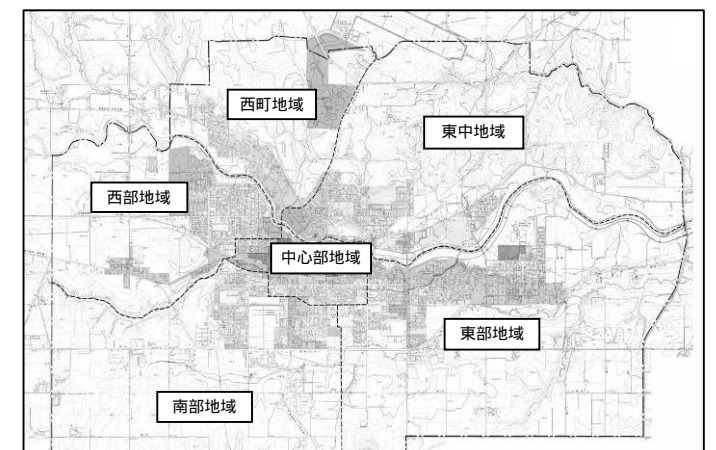
地域別ワークショップを開いて 地域ごとの街づくりを検討しています

去る6月8日～10日、14日～16日にかけて、第1回目の地域別ワークショップを6つの地域ごとに開催し、「地域の魅力と課題」について議論いたしました。6日間を通して総勢120名の参加があり、「我々の地域は中標津の中でも特に緑が豊かだ!」「地域交流の場、活動の拠点があれば!」などといった活発な意見をいただき、活気あるワークショップとなりました。

つづいて7月8日(木)には、6つの地域合同で第2回目となる地域別ワークショップを「しるべっとコミュニティホール」で開催いたしました。この日は前回議論した魅力や課題を踏まえながら、「この先10年の中で地域で実現したいこと」をテーマに、それぞれの地域で何を優先して実現させたいのかについて検討いたしました。夜7時からの開催にもかかわらず、103名の方に参加していただき熱気あふれるワークショップとなりました。

第3回、第4回のワークショップでは、これまでの議論を踏まえ、地域でどのような夢を描き、その実現に向けてどう進めていくのかについて検討していきます。

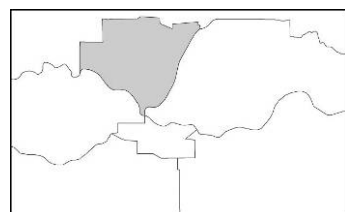
地域別ワークショップスケジュール	
第1回	6月8日～10日、14日～16日 「地域の魅力・課題マップ」の作成 ・私たちが暮らす地域の魅力と課題
第2回	7月8日 「この先10年の中で地域で実現したいこと」の検討 ・地域街づくりの優先順位
第3回	9月14日～16日、28日～30日 「地域街づくりの実現に向けた具体的取組み内容と行政と地域の役割」の検討 ・地域街づくりの目標・方針・取組内容
第4回	11月18日 「地域街づくりの実践に向けた推進体制」の検討 ・推進体制(役割分担・組織・必要人材等)



第1回・2回の地域別ワークショップの主な意見

すべてを掲載しきれませんが、地域の皆さんからたくさんのご意見をいただきました。

西町地域



この10年で
これだけは！

- ・交通弱者の足としての公共交通の確保を！
- ・生活道路の整備や標津川にかかる橋を！
- ・ゴミの不法投棄をなんとかしたい！

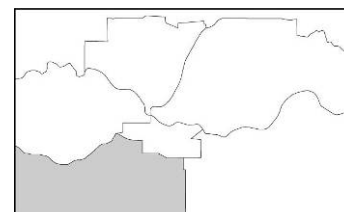
地域の魅力について

- ・「中標津の中でも特に緑が豊かである」
- ・「海軍の道路跡を活用した散策路（治山道路）がいい」
- ・「森林公園内には隠れた桜の名所がある」
- ・「文教施設も整い子どもを育てるのには良い環境である」など

地域の課題について

- ・「バス利用の不便な地区を改善したい」
- ・「緑豊橋とその周辺への不法投棄がひどい」
- ・「凸凹な砂利道のままの生活道路を舗装化してほしい」
- ・「運動公園側に渡れる橋があるととても便利になる」

南部地域



この10年で
これだけは！

- ・町立病院横の防風林を憩える環境にしたい！
- ・子供を中心としたコミュニティ環境を整えたい！
- ・白樺並木を含め樹木の環境を改善したい！

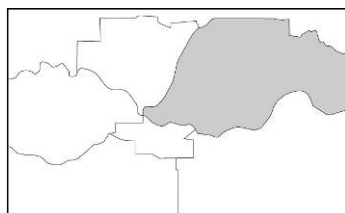
地域の魅力について

- ・「タワラマップ川上流部は自然に近い状態のまま残っている」
- ・「伝成館（旧農業試験場）や白樺並木等の歴史的環境がある」
- ・「高台からの眺めが良い」
- ・「公共公益施設が充実している」
- ・「南3丁目通で沿線町内会が花壇づくりをしている」

地域の課題について

- ・「周辺の影響に配慮した適切な樹木の維持管理が望まれる」
- ・「地吹雪や砂埃のひどい地区の対策をしてほしい」
- ・「西5条通の交通量が増大したことによる安全対策を望む」
- ・「町立病院横の防風林の環境を良くしたい」

東中地域



この10年で
これだけは！

- ・バス交通の問題を解決したい！
- ・身近な環境に子どもたちの遊べる場所がほしい！
- ・地域で集まれる拠点をなんとかしたい！

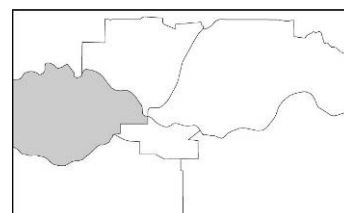
地域の魅力について

- ・「後背の樹林地など自然に恵まれ閑静な住宅地である」
- ・「ポンタワラ川にはヤマメやザリガニなどが生息している」
- ・「高齢者サロンや児童館活動、防犯活動など地域活動が活発」
- ・「優れた環境の私設公園がある」

地域の課題について

- ・「バス利用の不便な地域がある」
- ・「子どもの遊べる公園が不足している」
- ・「地域交流の場を確保したい」
- ・「地域コミュニティ区域の再編が望まれる」
- ・「生活道路の舗装化や歩道の段差解消を望む」

西部地域



この10年で
これだけは！

- ・いろいろな人が集まることのできる交流の場を！
- ・運動公園の魅力を活かした地域づくりを！
- ・鉄道跡や標津川沿いを利用した散策路を！

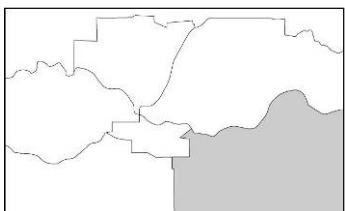
地域の魅力について

- ・「地域に大きな運動公園が整備された」
- ・「標津川やタワラマップ川を有効に活用したい」
- ・「二子山の環境は地域学習の場として良い」
- ・「鉄道跡地が散策路として利用されている」

地域の課題について

- ・「地域交流の場、活動の拠点が不足している」
- ・「交通量の増大に伴い歩行者交通の安全対策が望まれる」
- ・「運動公園敷地内の有効活用が望まれる」
- ・「西11条通に標津川を渡る橋がほしい」

東部地域



この10年で
これだけは！

- ・循環バスを延伸して地域を回るようにしてほしい！
- ・道道沿線の植樹帯の手入れをしっかりとりたい！
- ・サイクリングロードを延伸して魅力向上を！

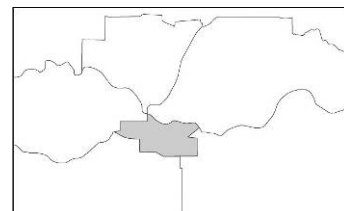
地域の魅力について

- ・「道道川北中標津線の外側にサイクリングロードがある」
- ・「高台からの景観（武佐岳の眺めなど）が良い」
- ・「標津川沿いの桜の大木がある二つの山の環境が良い」
- ・「敷地が広くゆったりとして緑豊かな住宅がある」

地域の課題について

- ・「未舗装道路が多く、大型車両の巻き上げる粉塵がひどい」
- ・「バス利用の不便な地区を解消したい」
- ・「東19条通の歩行者交通の安全性を確保したい」
- ・「ますみ川的环境をもっと良くしたい」

中心部地域



この10年で
これだけは！

- ・人の集まる癒しのあるタワラマップ川にしたい！
- ・だれもが気軽に触れ合える交流の場がほしい！
- ・空き地、空き店舗を有効に活用し街の再生を！

地域の魅力について

- ・「タワラマップ川に親水広場が整備される」
- ・「東1条通は商業発祥の地で昔のメインストリートであった」
- ・「花による街なかの景観づくりが行われている」
- ・「食を中心に昼・夜ともに町民が集まれる」

地域の課題について

- ・「交通弱者の人が歩いて完結できる商店街づくりが望まれる」
- ・「空き地、空き店舗の有効活用が必要」
- ・「青少年～障害者～高齢者が年間を通して集える場がほしい」
- ・「中標津神社周辺の不法投棄が問題」